

逆轉生殖世界

山牧田 湧進



【まえがき】

※【ご注意ください】

- ・この作品はフィクションです。実在の人物・地名・団体等とは一切関係ありません。
- ・この作品は成人ゲイ向け官能小説であり、男性同性愛を語っています。同性愛に嫌悪感を抱く方はご覧にならないよう、お願い申し上げます。
- ・この作品は表現の誇張、強調や省略のある、必ずしも現実には即していないファンタジーであることをご了承ください。
- ・特に作品中の性的描写は、現実の性交渉における性病等のリスクを意図的に排除しています。現実と混同しないよう、ご注意願います。
- ・この作品は想像して楽しんでいただくものです。現実との区別を付けられず、犯罪や迷惑行為に及ぶ危険のある方はご覧にならないでください。

【あらすじ】

もし、外見は同じなまま生殖の仕方が異なる世界が存在したら。

見た目は男。ちんぽも玉も精子も持ってる。

だけど、射精はしない。妊娠するのは男。乳が出るのも男。

えー、それってどうなってるの？

という、逆転生殖の世界をご案内します。

逆転生殖の仕組みを遺憾なく活かしたAV作品も一つご紹介します。

表紙	1
まえがき	2
あらすじ	3
第1章 逆転生殖世界	5
第2章 逆転生殖世界A V	11
奥付	13

逆轉生殖世界

第1章

その場所は、この地球とそっくりな進化をした未知なる別の世界。そこにも有性生殖を行う人類とそっくりな生物が存在していた。

いわゆる男と女、2つの性がそれぞれの性器を交わらせて精子と卵子を結合させる、という生殖の基本も同じだ。

ただ、その世界では、男女の性の役割分担がちよつと違う。

言うなれば、一部の機能が逆転しているのだ。

生殖における男性の分担比重が高く、そのせいか、その世界の男性は、この世界の男性以上に、性に縛られる。

そんな世界の生殖と性を、役割分担の多い男性の性を軸として少し覗き見てみよう。

いわゆる外見はこの世界のものとそう変わらない。

男はここでも凸だ。

比較的肩幅の広い、がっしりとした大きな骨格を持ち、筋力も強い。

通常時の男性だけを見ている分には、この世界との差に気付くことはできないだろう。

注目すべき性に焦点を当ててみても、精子を持つという意味ではここでもこの世界と同じである。

だがしかし、この世界の男性と大きく異なるのは、その世界では『射精』という現象が無い、というところにある。

『射精』という現象が無いのだから当然、『射精』という概念そのものが存在しない。

射精が無いなんて、なんてつまらない、と思うだろうか？

だが、どうか慌てないで欲しい。

もしかすると、射精以上かもしれない現象が代わりに起こるのだ。

幼少期の時点ではこの世界との差は全く露見しない。

こちらの世界の『精通』以前の男子にも、『射精』という現象は発生しないからだ。

だがしかし、どちらの世界でも、ある程度の割合で『精通』するよりも前から性に目覚める者も居る。

『射精』という現象こそ発生しないものの、性の快感や絶頂を体得する者がそれなりに居るようなのだ。

そのときの快感と絶頂はほぼ同じであるものと思われる。

すると、『射精』が無い世界の男性の快感と絶頂は、ずっと未精通なまま大人

になった場合を想像すればだいたい正解に辿り着けるのだろうか？

その答えは（半分（いや、それ以下か））当たりだ。

手コキでオナニーをしている分にはほぼ正解となる。

精液こそ出ないものの、性交の際の潤滑の役目も果たすカウパー氏腺液（先走り）は同じように分泌されるため、先走りの多い男であればちんぽはヌルヌルになる。

絶頂時にも、精液こそ出ないものの、ビクンビクンと大きく竿の根っこから震え、まるで射精しているかのような脈動を起こす。

簡潔に言う『空射ち』みたいな感じになる。

絶頂後の落ち込み（通称『賢者タイム』）も同じように訪れるが、実態として、体液、取り分け重要な精子の流失が起こらない分身体的疲労が少なく、落ち込みは弱めがかつ復帰が早い傾向にはある。

なんだ、利点はそれだけか？
何も付けずに手で扱くオナニーしかしたことがないのならば、そういう結論になるかもしれない。

しかし、中にはオナニーだけでも気がつく者も居る。
特に、先走りの多い男の方が気がつき易いかもしれない。
鈴口に先走りが溜まった状態を確認しつつ絶頂に突入すると、その変化が分かるかも知れないのだ。

(こちらは体験版です)

第2章

逆転生殖世界AV



(こちらは体験版です)





逆転生殖世界

OpusNo. Novel-074
ReleaseDate 2021-04-10
CopyRight © 山牧田 湧進
& Author (Yamakida Yuushin)
Circle Gradual Improvement
URL gi.dodoit.info

個人で楽しんでいただく作品です。
個人の使用範疇を超える無断転載やコピー、
共有、アップロード等はしないでください。
(こちらは体験版です)